

『かなざわエコフェスタ2019』開催報告

1. 目的

未来を担う子どもたちを始め、多くの市民が「持続可能な都市・金沢」の実現に向け、地球温暖化や食品ロス等の環境問題について、さまざまな体験等を通して理解を深めるとともに、それらの対策を日々の生活に取り入れてもらうことを目的としている。

2. サブテーマ

はじめよう！ワンダフルECOライフ！

3. 日時

令和元年11月10日（日）10時～15時

4. 会場

金沢駅東もてなしドーム地下広場

5. 内容

◇e～coといっぱいアイデア大募集！」作品展示・表彰&投票

『e～coといっぱいアイデア大募集！』として「環境にやさしいe～coと部門」と、「くらしと環境にやさしいe～coと部門」の2部門でアイデアを募集した。市内外から569作品（環境:155作品、くらしと環境:414作品）の応募があり、最優秀賞の4名には会場で市長が表彰を行った。応募作品は会場で展示し、優秀作品（8作品）はエコフェスタ来場者の投票で決定した。現在HPに掲載中。



◇3Rポスターコンクール表彰式

市内の小学生が「3R」をテーマに描いたポスターを会場内に展示した。114作品の応募があり、市長から上位入賞者に賞状が授与された。併せて審査員による講評も行われた。



◇重点企画

「食品ロス」をテーマに、「食品ロスってなあに?」「食品ロスを減らそう～おうち編～」「食品ロスを減らそう～お出かけ編～」の3つのお椀型模型を設け、食品ロスの原因や、何が問題なのか、食品ロス対策について紹介した。「アールちゃん」と、もったいない怪人「フードロス」を絡め、クイズも交えることで、来場者には楽しみながら食品ロスを学んでもらった。また、クイズの答えの頭文字を結ぶキーワードラリーも行。



◇ワンダフルなエコで知恵つぷを身につけよう！

会場でエコ体験等に参加した来場者は、エコな知識が掲載されたダンボール製のチップ「知恵つぷ」がもらえ、5枚集めると、ガラポン抽選会に参加でき、景品（エコグッズ）がプレゼントされた。



◇金沢環境インフォメーション

金沢市の環境事業の情報を手に入れることができる、金沢環境インフォメーション。今年は、「節電エコポイント事業」および「市民ウォッチャー」の参加登録、商店街エコショップマップの配布を行った。エコショップマップの配布については、作成に携わった金沢大学附属高校の学生がブース窓口立ち、配布を行った。

◇企業・団体による出展ブース

金沢エコライフくらぶ、北陸電力株式会社、いしかわ環境パートナーシップ県民会議など、27の企業団体が出展し、多くの来場者で賑わった。



◇フードドライブ

昨年に引き続き、フードドライブを実施。チラシやラジオで賞味期限が1ヶ月以上ある食品の寄附を呼びかけ、22人から145個（25,950g）の食品が集まった。

◇ふろしきのアレンジ講座

昔からのエコグッズであるふろしきの活用法を金沢市校下婦人会連絡協議会よりステージでも紹介してもらった。



◇金沢美術工芸大学 ダンボールエコアート展

毎年恒例になっている、金沢美術工芸大学視覚デザイン専攻1年生によるダンボールエコアート。今年も力作が並び、来場者の目を楽しませた。作品の一部は金沢市戸室リサイクルプラザにて展示している。



◇かえっこバザール

使わなくなったおもちゃを持ってたくさんのおもちゃたちが来てくれた。おもちゃを大事に使うことや、使い捨てにしないことなど、子どもたちから「資源をむだにしない」行動の大切さを伝えた。

◇グルメコーナー

地産地消・旬産旬消等、環境に配慮したグルメコーナーを設置今回は計4店中、3店舗を「TABETE」（金沢市のフードシェアリングモデル事業で使用しているアプリ）登録店に出店してもらった。



◇その他

ウクレレジュニアオーケストラや、環境クイズなどが行われた。



◇ウクレレジュニアオーケストラ



◇アールちゃん



◇食品ロス怪人 フードロス



◇環境クイズ



◇お宝ゲット抽選会